

**令和2年度 第3回
元気県ぐんま21推進会議、群馬県地域・職域連携推進協議会 議事概要**

- 日 時：令和3年2月15日（月）14時～15時
- 場 所：県庁29階 294会議室
- 出席者：元気県ぐんま21推進会議委員20名
事務局 保健予防課長ほか10名
（出席者合計：31名、欠席者：推進会議委員4名）

【配布資料】

- ・次第（名簿・席次表・設置要領）
- ・資料1 第4次食育推進計画「ぐんま食育こころプラン」の策定について
- ・資料2 令和2年度の推進状況について
- ・資料3 健康寿命延伸対策について
- ・資料4 令和3年度県民健康・栄養調査の実施について
- ・令和2年度第3回元気県ぐんま21推進会議議題に関する御意見について

1. 開 会

2. あいさつ：保健予防課長

本日は、御多忙のところ、「元気県ぐんま21推進会議」及び「地域・職域連携推進協議会」に御出席いただき感謝申し上げます。また、平素から、本県における健康増進行政の推進に、御理解、御協力をいただき、重ねてお礼を申し上げます。

前回10月の会議と同様に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今回もWEB会議により開催させていただきました。

本日は令和3年3月策定予定である「群馬県第4次食育推進計画」の（案）についてご協議いただくとともに、令和2年度の推進状況、健康寿命延伸対策、令和3年度県民健康・栄養調査の実施についてご説明申し上げます。皆様から忌憚のない御意見をいただきたい。

また、2月8日に発表となった令和3年度組織改正により、保健予防課は感染症対策等を所管する「感染症・がん疾病対策課」と健康寿命延伸を推進する「健康長寿社会づくり推進課」に改編されることとなった。後ほど事務局から詳しく説明したい。

当会議では本県が推進する健康づくり対策の理解と御協力をお願いするための重要な会議であり、また、地域保健と職域保健の連携をはかる場でもある。限られた時間ではあるが、有意義な会議となるようお願いしたい。

3. 構成員紹介

人事異動により新たな構成員の方のみ紹介。

- ・全国健康保険協会群馬支部 齋藤構成員

4. 議 事

(1) 第4次食育推進計画「ぐんま食育こころプラン」の策定について

事務局から、資料1に基づき説明。

- ・資料1 第4次食育推進計画「ぐんま食育こころプラン」の策定について

(質疑応答)

(座 長) 御意見があればお願いしたい。

(委 員) P48の2行目「一汁山菜」となっているが誤りか。

(事務局) 変換ミスである。修正したい。

(委 員) 第6節の主な事業例について、セミナー等について、「新たな日常を踏まえて」実施と記載されている。計画全体を通して新たな日常に対応するという考えであると思うが、ここだけ個別の事業に記載されているのはどうか。

(事務局) 事業担当課と調整し、修正したい。

(2) 令和2年度の推進状況について

事務局から、資料2に基づき説明

- ・資料2 令和2年度の推進状況について

- ①元気に“動こう・歩こう”プロジェクト
- ②受動喫煙防止対策
- ③糖尿病・慢性腎臓病対策事業
- ④食環境整備事業
- ⑤地区地域・職域連携推進協議会

(質疑応答)

(座 長) 御意見があればお願いしたい。

(委 員) 川柳の利用規約について説明があったが、社内で健康情報をスライドショーで発信する際に、動画で活用しても問題ないか。

(事務局) 問題ない。

(委 員) 禁煙について、新型コロナウイルスの影響でパチンコ店等では禁煙が進むのではないかと考えている。

(3) 健康寿命延伸対策について

事務局から、資料3に基づき説明

- ・資料3 健康寿命延伸対策について

- 3-1 活力ある健康長寿社会実現のための群馬モデル(案)
- 3-2 ぐんま健康ポイント制度

(質疑応答)

- (委員) バーチャルウォーキングなどの機能の説明があったが、もっと外に出ることをアピールできるとよい。東京では外に出たら密な状態かもしれないが、群馬は安全である。高齢者が家の中にずっといることは問題がある。
- (座長) 新型コロナウイルスへの対応としてはどうか。
- (委員) 公園など、距離が取れば問題はない。問題ないということを示すことが必要である。
- (委員) 健康ポイント制度について、市町村のウォーキングマップと連携してとあるが、市町村には情報提供をどのタイミングとする予定か。
- (事務局) 今年度は市町村の方に集まってもらっての会議を開催できなかったため、情報提供のタイミングがなかったが、内容が固まったら情報提供したい。
- (委員) ポイント制度は親しみがあり、いい取組だと思う。インセンティブに体験型とあるが、内容は具体的に決定しているのか。
- (事務局) 関係機関とはこれから正式に調整させていただきたい。

(4) 令和3年度県民健康・栄養調査の実施について

事務局から資料4に基づき報告

- ・資料4 令和3年度県民健康・栄養調査の実施について

(質疑応答)

- (委員) 今年度は保健福祉事務所では地区地域・職域連携推進協議会についても開催できていない。調査についても協力体制を組んでももらえないと実施できないかもしれない。11月の調査実施は非常に厳しいと思っている。
- (事務局) 来年度は国においても大規模調査が予定されており、大変な調査になると思われる。県栄養士会や健康づくり財団へ協力を依頼し、調査員や採血についてご協力いただく予定である。
- (委員) 調査の実施方法について、ネットを利用するのはどうか。検討していただきたい。

(5) その他

事務局から令和3年度県組織改正について説明

(座長) コロナ禍でもこのように会議を開催することができ、また健康川柳や健康づくり協力店の登録数の増加など、できることがある。ぐんま健康ポイント制度により健康づくりの取組の裾野が広がり、県民一体となって取り組んでいければと思う。

6. 閉 会